[1997 年～現在]

取扱説明書

ドイツ　ファイヒンガー社製
生クリームホイップマシン　ザノマット
ユーロ・フェイボリット
ユーロ・ピッコロ RA
ユーロ・クリームスター
ユーロ・クリーム 5-6L　12L





よく読んで安全に正しくお使いください。

●ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。特に「安全上の注意」はご使用前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
●幼いお子様にはさわらせないでください。また、取扱説明書の内容が理解できない方の使用はお控えください。
●取扱説明書は大切に保管してください。紛失した場合は、お買い上げいただいた販売店、またはルーツ貿易までご連絡ください。

2020/3 改定

総輸入元
ルーツ貿易株式会社
ROOTS TRADING CO., LTD.
Tel: 047-379-1505（代表）

パーツ更新履歴

［2020.3］ O リング（ゴムパッキン）のカラー化



2020 年 3 月以降出荷分より、O リング（ゴムパッキン）が灰色から青色に徐々に変更されます。（機種や入荷時期により異なります） これは O リングが劣化した際に万が一異物としてクリームに混入した場合に発見・認識しやすくなるものです。素材、サイズの変更はございません。

［2020.3］ 洗剤の変更



EU のレギュレーション No.528/2012（化学製品についての規定）により人体の健康や環境保護への規制が変更され、より影響の少ない洗剤に変更することになりました。今後はメーカー推奨洗剤を必ずご使用いただきますようお願いいたします。

メーカー推奨洗剤 「プロバイオクリーン N20ND」

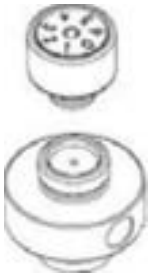
（取り扱い：2kg 入りボトル）

［2019.4］ 新型エアレギュレーションダイヤル

2019 年 3 月までの機械では、右図のエアレギュレーションダイヤルが付属していましたが、2019 年 4 月以降の機械につきましては左図の新型エアレギュレーションダイヤルが付属しております。より細かい調整が可能になりました。

旧エアレギュレーションダイヤル

ダイヤル上部に目盛シールが貼ってあります。



新エアレギュレーションダイヤル

ダイヤル側面に目盛が刻印されています。

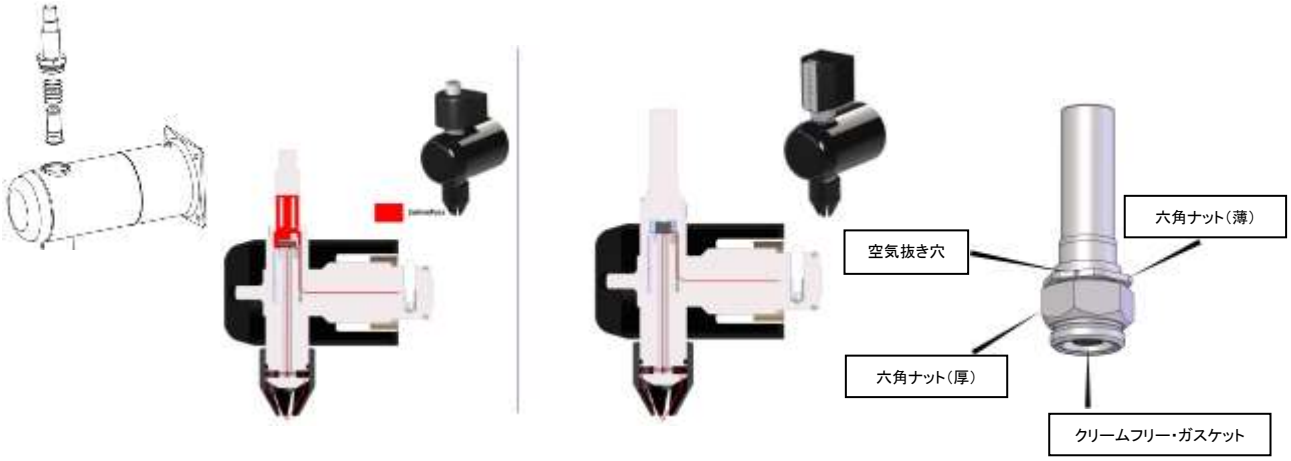


パーツ更新履歴

［2018.6］ クリームフリー電磁弁ユニット （ユーロ・フェイボリットを除く）

電磁弁はクリーム射出スイッチを切ったときに、液だれを防ぐための装置です。この部分が改良されることで、より衛生的に、より簡単に使用することが可能になりました

旧電磁弁ユニット	新電磁弁ユニット
マグネットバルブ内にクリームが通る構造となっており、定期的な内部の洗浄が不可欠です。	マグネットバルブ内にクリームが入らない構造となっており、洗浄の必要がありません。



改良に伴い、電磁弁バルブ取扱いには以下の点にご注意ください。

1） バルブ（右図）を水や洗浄液に浸さない。
2） 六角ナット（薄）と（厚）を開けて分解しない。
3） クリームフリー・ガスケットをねじったり引っ張ったりしない。

⚠ **いずれも故障の原因となりますので、必ず守るようにしてください。**

重要事項

ザノマットをご使用いただくにあたり、
常に最良のホイップクリームを得るために、以下の点を留意してください。

1）生クリームは乳牛の食べる飼料の種類や量、また季節によって状態の変わる自然の原料です。これらの要素は、ホイップしたクリームの嵩や安定性に少なからず影響を与えます。

ザノマットは、より安定したホイップクリームを得るために、コンテナを収めるケース及びホイップクリームが出てくる直前まで常に 5℃前後を維持します。（右写真：国際特許を取得した先端部分の冷却システム） これがホイップクリームを安定的に供給するために不可欠な要素であり、私たちがザノマットをお勧めする理由でもあります。



安定した状態のホイップクリームを得るために、すべての工程で低温が維持されることは大変重要であり、わずかな間でもクリームの温度が上がってしまうとクリームの品質に影響を与え、場合によってはホイップが難しくなることもあります。

2）細菌の侵入・繁殖を防ぐために、毎日の清掃は非常に重要です。だからこそ、ザノマットは誰が清掃しても理想的な清掃状態が得られるように設計されています。

ザノマットは、クリームが通るパーツを細かく分解することができ、衛生状態を目で確認することができます。常に衛生的に使用できることで安心です。

3）ザノマットを設置する環境、毎日の清掃状況などの条件によって、機械本体の寿命が変わってきます。

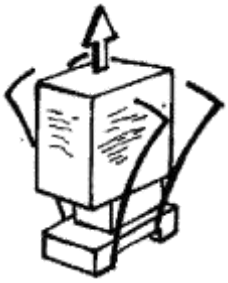
粉塵が舞う厨房環境の場合、冷却用コンプレッサーの放熱板が目詰まりし、コンプレッサーが損傷することがあります。また、洗浄の頻度や工程が不十分だった場合、ポンプやモーター、冷却部分の不具合の原因となり、修理が必要となることがあります。

常に良い状態でザノマットをお使いいただけるように、取扱説明書を必ずお読みください。

目次

1） 開梱と内容物確認…… 5
2） ザノマットを安全にお使いいただくために…… 5、6
3） 各部分の説明…… 7、8
4） 基本的な使い方…… 9～12
5） 洗浄について…… 13～19
6） 不具合があった場合の対処…… 20、21
7） 諸元…… 22
9） パーツの寿命について…… 23
10） 廃棄について…… 23
11） 分解図とパーツリスト…… 24-33

1） 開梱と内容物確認



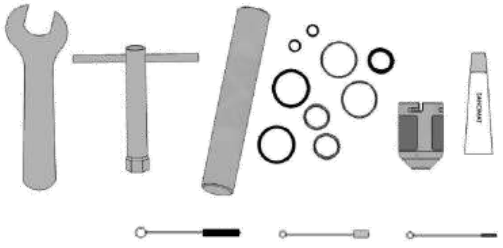
・ 輸送用のケースから本体を取り出し、輸送中にダメージがなかったか確認してください。もしこの時点で問題があれば輸送会社や購入先に連絡をしてください。

・ ケースの中に以下の付属品が入っていることを確認してください。

●取扱説明書

●工具

ソケットレンチ、スパナ、押し出し棒
洗浄ノズル、クリーニングブラシ（中、小、ミニ）
O リング（ゴムパッキン）、食用ワセリン



付属品

日本国内で出荷された機械は、輸入元にて試運転を済ませた状態でお届けしています。

＊ユーロ・フェイボリットにはソケットレンチは含まれません。

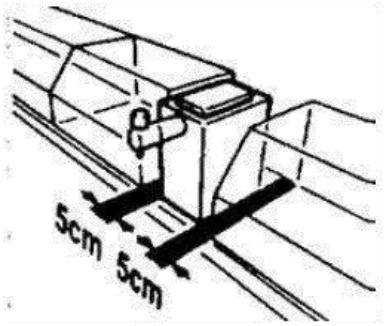
2） ザノマットを安全にお使いいただくために

⚠ ザノマットは使用時間外も冷却を入れたままでご使用ください。数日使用しない場合は電源を切り、使用前に洗浄してください。

⚠ ザノマットはクリームのホイップ以外の目的で使用しないでください。故障の原因となります。

⚠ 洗浄、修理には、メーカー推奨の洗浄液、専用の部品を使用してください。他の洗浄液、部品を使用することによる故障は、メーカーの保証対象外になります。

⚠ ザノマットの洗浄に高圧蒸気を使ったり、直接ホースで水をかけたりしないでください。電気系統などの故障の原因となります。



⚠ ザノマットの電源は、壁面のコンセントから直接繋いでください。アースは必ずつないでください。漏電の原因となります。

⚠ ザノマットは安定した平らなところに設置してください。

⚠ ザノマットは室温が 40℃以下の場所でご使用ください。

⚠ 火器など高温になるものの近くでの使用は避けてください。

⚠ 本体の蓄熱を防ぐために、左右の壁などからそれぞれ 5 ㎝空けて設置してください。

⚠ 本体左右のスリット、本体底部はフィルターなどで塞がないでください。冷却機能に支障をきたす場合があります。

⚠ 直射日光が当たる場所での使用は避けてください。

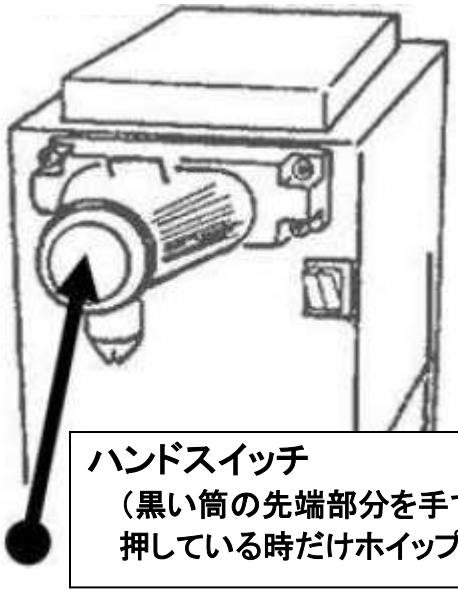
⚠ 洗浄は常に正しく行ってください。

⚠ 頻度な電源スイッチ操作は機械の誤作動を起こす可能性がありますので、行わないでください。

＊100V　50/60Hz（日本国内用）のフューズは最低 15 アンペアを用意してください。
＊移動、搬送された機械は、冷却ユニットが正常に稼働するために電源を入れるまでに 2 時間空けてください。

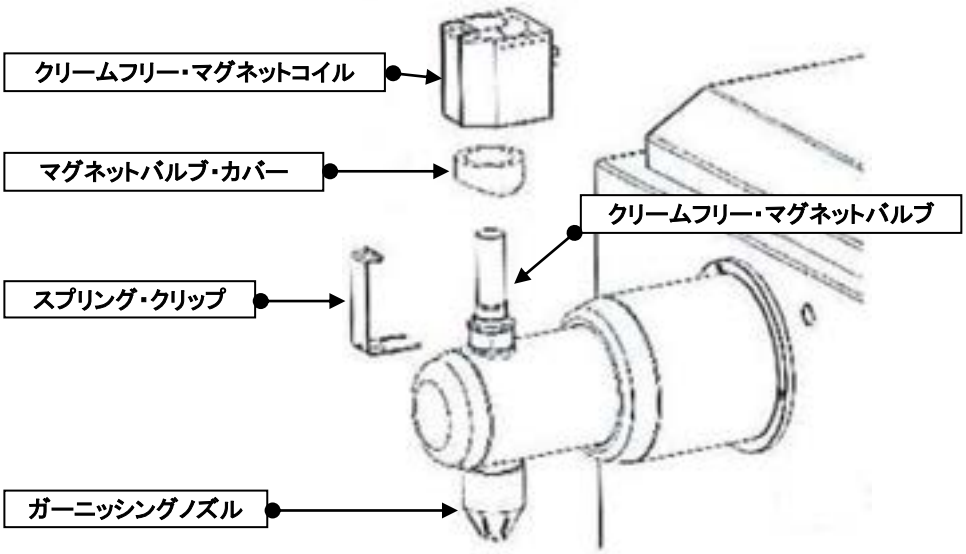
3） 各部分の説明

ユーロ・フェイボリット

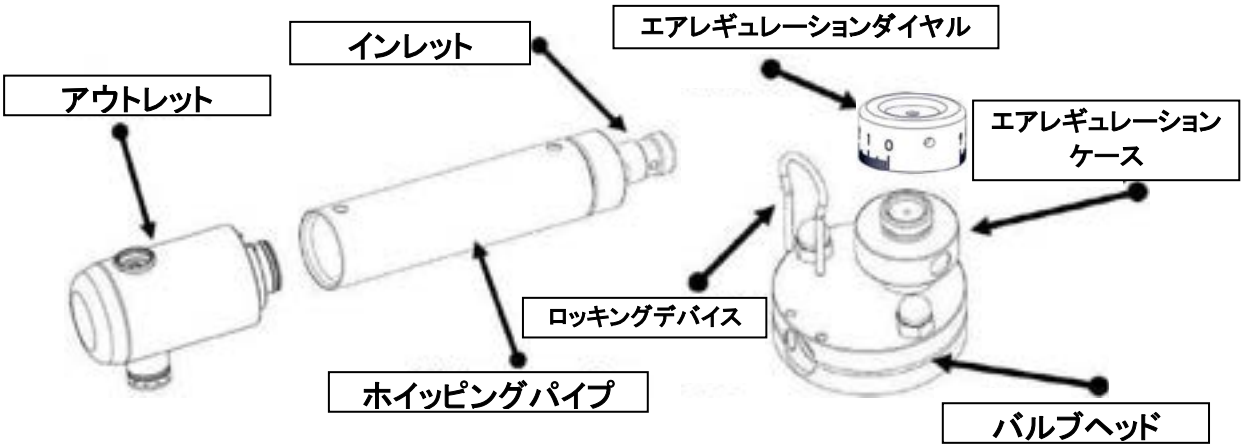


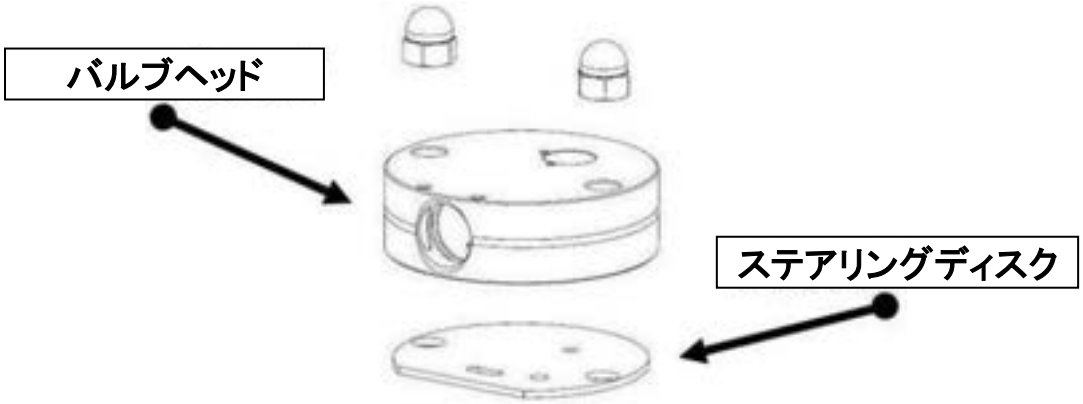
ハンドスイッチ
（黒い筒の先端部分を手で押します。
押している時だけホイップクリームが得られます）

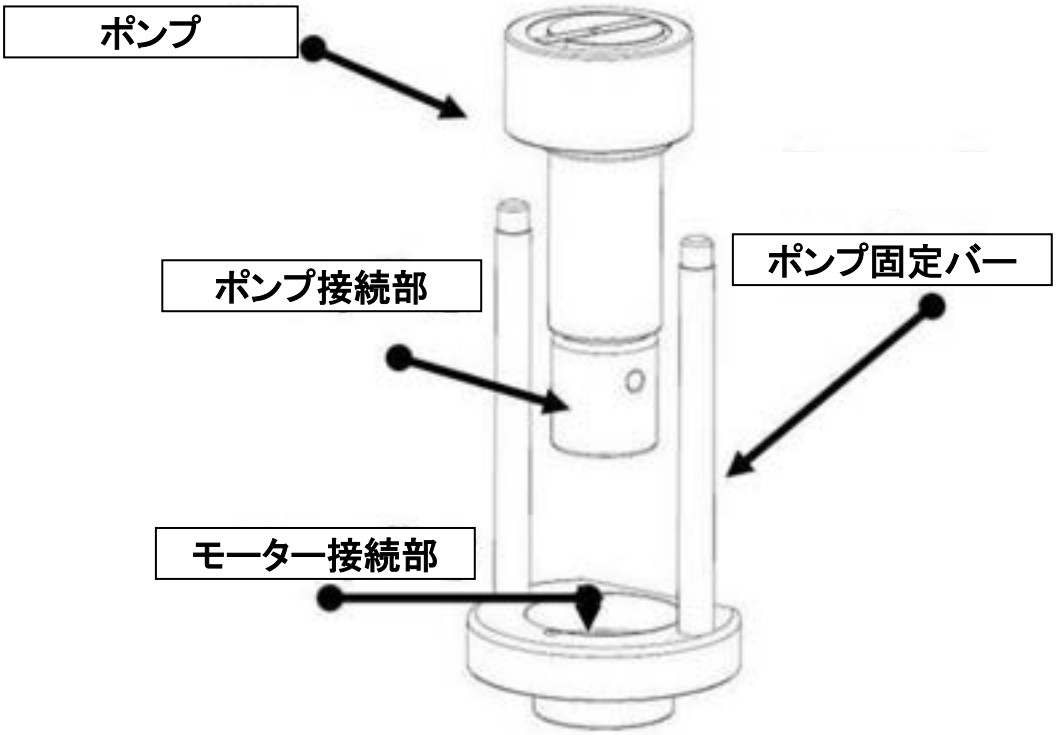
ユーロ・ピッコロ RA
ユーロ・クリームスター
ユーロ・クリーム 5-6L／12L



マシン部位名称 （機種により形状の違いがございます）







4） 基本的な使い方



1） 電源プラグを電源に差し込みます。

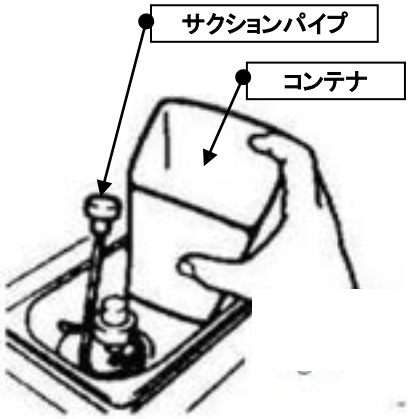
2） メインスイッチ（赤）と冷却スイッチ（緑）を押します。
（右写真上：ユーロ・フェイボリット　　右写真下：ユーロ・クリームスター
ユーロ・ピッコロ RA　　ユーロ・クリーム 5-6L／12L）

3） スイッチが入ると冷却が始まるので、10～15 分おきます。
冷却用コンプレッサーは庫内温度を感知して作動・停止を繰り返し、最適な温度（5℃前後）を維持します。



4） クリームをコンテナに入れます。コンテナに投入するクリームは良いホイップクリームを得るために 3～5℃位に冷えたクリームを使用するようにして下さい。
コンテナを庫内にセットし、サクションパイプをコンテナに差し込みます。（右中図）

クリームに加糖する場合は、あらかじめボウルでクリームと糖分を混ぜてからコンテナに投入してください。



⚠ **コンテナ以外の本体部分にクリームを投入しないでください。故障の原因となります。**

5） 庫内の前方部にあるエアレギュレーションダイヤルを回し、目盛を「1」以上にしてください。ダイヤルの数値が大きくなるほどオーバーランが高くなります。乳脂肪のサイズや比率によって、ダイヤルの数値の範囲が異なります。（右下図）



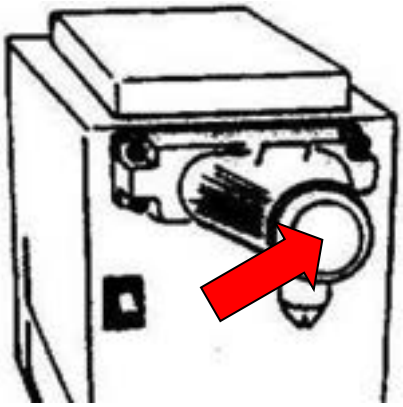
目盛の範囲を「3」～「4」で使用すると、理想的なホイップ状態になります。この範囲で使えるように、ホイッピングディスクの設定を調整することをお勧めします。
（p.10 参照）

⚠ **目盛の設定を「1」～「2」で長期間使用した場合、ポンプに過度の負担がかかる場合があります。ポンプの内部に封入されたオイルが漏れてくると、修理・交換が必要となりますのでご注意ください。**

⚠ **ダイヤルを「0」にしている時は空気が全く入っていない状態となります。「0」の状態で機械を作動させると、ポンプ故障の原因となります。**

6） スイッチを操作する事により、ホイッピングすることができます。

ユーロ・フェイボリットは黒い筒の先端部分「ハンドスイッチ」を押しているときだけホイップクリームが得られます。（右図）



ユーロ・ピッコロ RA、ユーロ・クリームスター、ユーロ・クリーム 5-6L／12Lは黒いつまみ「ハンドスイッチ」を右に回すことでホイップクリームが得られます。（右写真）



右写真の赤線で囲まれたスイッチは、あらかじめ定量のホイップが得られるように設定されたスイッチです。上から 40g、30g、20g が目安となります。（ユーロ・クリームスター、ユーロ・クリーム 5-6L／12L）



⚠ **ホイッピングをする際には、コンテナの中を空で使用しないようにして下さい。クリームが詰まることや、ポンプが故障する原因となります。**

ユーロ・ピッコロ RA の場合は、定量スイッチではなく、ポテンションメーターによって定量のクリームをホイップすることが可能です。（fig.5） ダイヤルの目盛はおよその秒数を示し、設定した秒数だけ作動させることができます。
黒いつまみ「ハンドスイッチ」を左に回すことで設定されたホイップクリームが得られます。

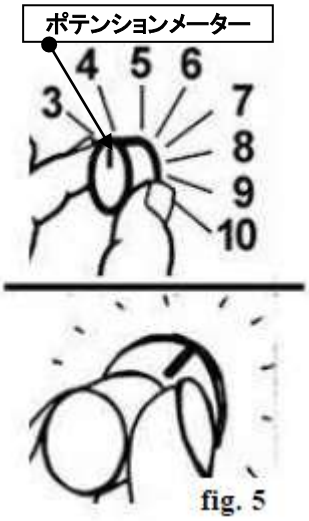


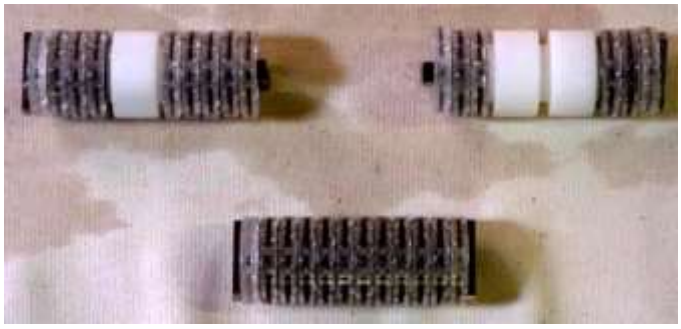
fig. 5

ザノマットは、35%の低脂肪から 45%を超える高脂肪のクリーム、またコンパウンドクリームまで、様々なクリームをホイップすることができます。

クリームの脂肪率に合わせて、ホイッピングパイプ内のディスクコラムの設定を変更することができます。

① **～38%** ・・・・・・・・・・・・ ディスク(透明)12 枚、ステンレスプレート 11 枚、白ブロックなし
② **38%～42%** ・・・・・・・・ ディスク(透明)9 枚、ステンレスプレート 7 枚、白ブロックを 1 個使用
③ **42%～** ・・・・・・・・・・・・ ディスク(透明)6 枚、ステンレスプレート 4 枚、白ブロックを 2 個使用

＊植物性脂肪のクリームを使用するときは、純生クリームと比べて粘度が高い傾向になります。





ディスクコラムは両端がネジになっています。

＜ディスクコラムの取り出し方＞

ユーロ・フェイボリットの場合



① メインスイッチ(赤)をオフにします。



② バルブヘッド側のロッキングデバイスを抜き、アウトレットを引き抜きます。

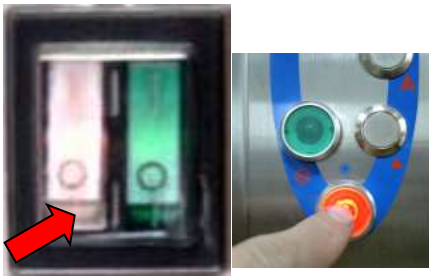


③ アウトレット側のロッキングデバイスを抜き、ホイッピングパイプを引き抜きます。



④ ホイッピングパイプの中にディスクコラムが入っていますので、付属の押し出し棒で押し出します。

ユーロ・ピッコロ RA、ユーロ・クリームスター、ユーロ・クリーム 5-6L／12L の場合



① メインスイッチ（赤）をオフにします。



② 「SANOMAT」と表示されたスプリング・クリップを外し、マグネットコイルも一緒に外します。



③ バルブヘッドのロッキングデバイスを抜きます。



④ アウトレットを引き抜きます。





⑤ ロッキングデバイスを使い、ホイッピングパイプのロッキングボルト（バネ式）を押し込み、ホイッピングパイプを回しながら両端部（2 ヶ所）を外します。

5） 洗浄について

ザノマットを常に良い状態で使用いただくために、機械の洗浄は必ず行ってください。

洗浄の頻度、方法は、以下の表を参考にしてください。

いつ	清掃手順	対応ページ
毎日	① 消毒洗浄	9～11 ページ
週 1 回	② エアレギュレーションダイヤルの洗浄	12 ページ
数日電源を切る前	② 消毒洗浄 ③ エアレギュレーションダイヤルの洗浄	9～11 ページ 12 ページ
数日電源を切った後、再使用	① 消毒洗浄	9～11 ページ
トラブル発生時	② 分解洗浄とパーツチェック	13～14 ページ

ザノマットを安全にお使いいただくために、必ず毎日指定の方法、推奨洗剤で洗浄をお願いいたします。その他の洗浄方法を行った場合は、機械の補償対象から外れます。

使用したまま放置するとバクテリアが繁殖し、質の低下や健康被害の原因となります。

ザノマットの洗浄に高圧蒸気を使ったり、直接ホースで水をかけたりしないでください。電気系統などの故障の原因となります。

洗浄の際には、保護のためにゴム手袋を装着することをお勧めします。

① 消毒洗浄（毎日のクリーニング）

＜手順＞

1） 冷却スイッチ（緑）を切ります。（右写真）
冷却スイッチを切ることで、洗浄中の過冷却を防ぎます。



ユーロ・クリームスター、ユーロ・クリーム 5-6L／12L は冷却スイッチを切らないと、自動洗浄ボタンが作動しません。

2） 本体の蓋を外し、中のコンテナを取り出します。
コンテナにクリームが残っている場合は別の容器にクリームを移し、コンテナをぬるま湯で洗ってください。

3） サクションパイプ（またはオプションのシリコンホース）をペーパータオルなどで拭き取るか、取り外してぬるま湯で洗浄してから戻してください。

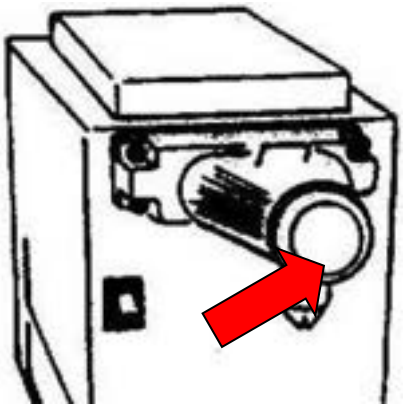


4） コンテナに 1.5L のぬるま湯（50℃まで）を注ぎ、本体にセットしてください。

⚠ **洗浄には必ずぬるま湯を使用してください。50℃以上の熱湯を使用すると、O リング（ゴムパッキン）の劣化が進み、機械の不具合の原因となります。**

5） ステップ 1 ・・・ 予備洗浄

本体に残っているクリームを押し流します。



ユーロ・フェイボリットは黒い筒の先端部分「ハンドスイッチ」を **3 秒押して離す**という動作を繰り返し、ぬるま湯を出し切ってください。（右図）

ユーロ・ピッコロ RA は自動洗浄ボタン（fig.7a）を押すことで洗浄がスタートします。洗浄は断続的に行われ、約 3 分間で自動的に停止します。

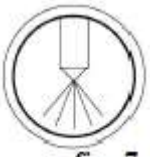


fig. 7a

ユーロ・クリームスター、ユーロ・クリーム 5-6L／12L は自動洗浄ボタン（右写真）を押すと洗浄がスタートします。洗浄動作は断続的に行われ、約 3 分間で自動的に停止します。（右写真）





6） ステップ 2 ・・・ 本洗浄

洗剤を使って洗い流します。

先端のガーニッシングノズル（黒）を取り外し、付属の洗浄ノズル（白）に付け替えます。（右写真）

取り外したガーニッシングノズルは別途ぬるま湯（流水）で洗浄してください。





付属の洗浄ノズルは、洗浄の水圧を高め、微振動を起こすことにより洗浄効果を高める機能があります。

コンテナに 1.5L のぬるま湯（50℃まで）を注ぎ、洗剤を投入してください。

洗剤はぬるま湯 1.5L に対して30ml が目安です。

付属の洗浄殺菌消毒液と他の洗剤を混ぜないでください。

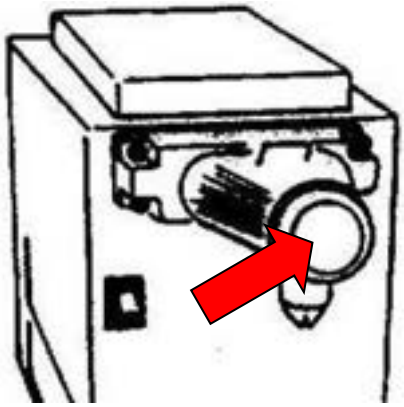
メーカー推奨洗剤 「プロバイオクリーン N20ND」
（取り扱い：2kg 入りボトル）



・ 50℃以下で使用した場合でも洗浄消毒効果を発揮します。
・ 洗浄と消毒が一度に行えます。

1 回の使用量が 30ml 以下の場合、正しく洗浄されない場合があります。この場合は、メーカーによる保証対象外となります。

ユーロ・フェイボリットは黒い筒の先端部分「ハンドスイッチ」を **3 秒押して離す**という動作を繰り返し、ぬるま湯を出し切ってください。（右図）



連続ではなく、断続的に洗浄を行うことで、経路内の洗浄液が前後に流動し、より洗浄効果を高めることができます。

ユーロ・ピッコロ RA は自動洗浄ボタン（fig.7a）を押すことで洗浄がスタートします。洗浄は断続的に行われ、約 3 分間で自動的に停止します。

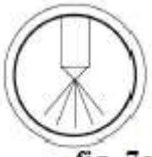


fig. 7a

※余った分は手動で出し切り、足りない場合は電源操作で機能を停止させてください。

ユーロ・クリームスター、ユーロ・クリーム 5-6L／12L は、自動洗浄ボタン（右写真）を押すと洗浄がスタートします。洗浄動作は断続的に行われ、約 3 分間で自動的に停止します。





※余った分は手動で出し切り、足りない場合は電源操作で機能を停止させてください。

⚠ **洗浄時のエアレギュレーションダイヤルは、「3」以上を目安にしてください。空気を含む量によって消費する洗浄液の量が変わってきます。また、ダイヤルが「0」では機械を作動させないでください。ポンプに負担がかかり、故障の原因となります。カラ回しもできるだけ避けてください。**

コンテナ内に付着している洗浄液を流水で洗います。

7） ステップ 3 ・・・ すすぎ

経路内に残った洗浄液をすすぎます。

コンテナをすすいだあとに、1.5L の冷水を注ぎ、ステップ 2 と同じ動作を行ってください。

8） 次回の準備

洗浄ノズルとガーニッシングノズルを付け替えます。

クリームコンテナを庫内に戻し、蓋をします。

再度冷却ボタンを入れ、電源を切らずに冷却したまま終了してください。翌日にすぐザノマットを使用することができます。また、常に機械を冷却した状態にすることでバクテリアの繁殖を防ぐことができます。

＊稼働させないで 20:00～8:00 の 12 時間電源を入れていた場合、6～10 円程度の電気料金となります。（地域、室内温度による差異考慮）

＊数日使用しない場合は、電源を切ってください。再使用する時点で消毒洗浄を行ってください。

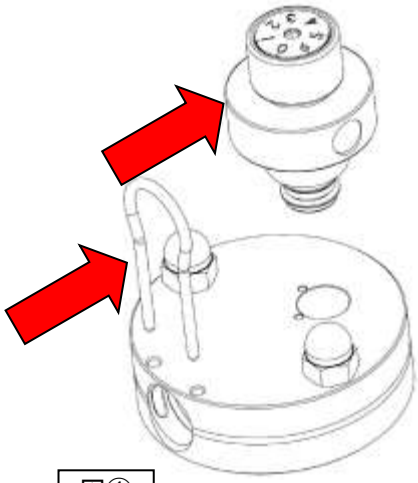
⚠ **次亜塩素酸を含む漂白剤は使用しないでください。プラスチック製パーツの著しい劣化が進行します。**

② エアレギュレーションダイヤルの洗浄 （週 1 回）

＜手順＞

1） ①の消毒洗浄の手順を行います。
2） サクションパイプまたはオプションのシリコンホースを取り外します。
3） エアレギュレーションダイヤルとロッキングデバイスを取り外します。（右図①）
4） ロッキングデバイスを使って、エアレギュレーションケースからリターンバルブとエアディスクを取り出します。（右図②）
5） 付属の小さなブラシを使ってエアディスクを清掃します（下図）





図①



図②

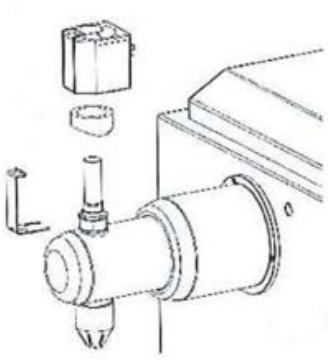
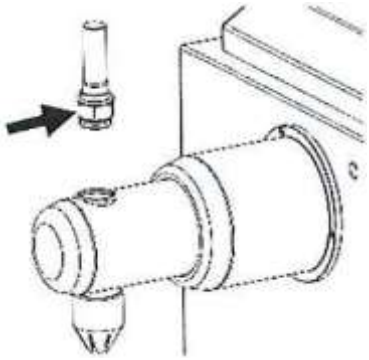
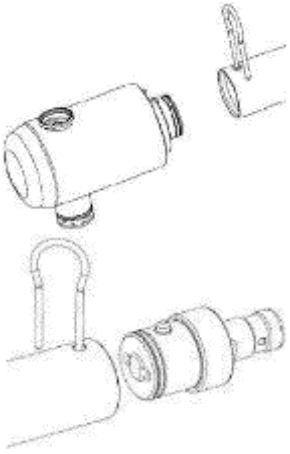
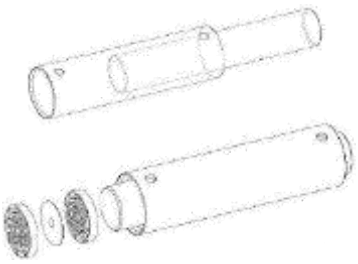
6） 分解したすべてのパーツを洗浄消毒液で洗浄し、すすいでください。（50℃以下のぬるま湯）
7） パーツを組立て、正しい位置に戻してください。このときに、エアレギュレーションダイヤルを「0」の位置にしたままにしないでください。次回作動させた時に故障の原因となります。

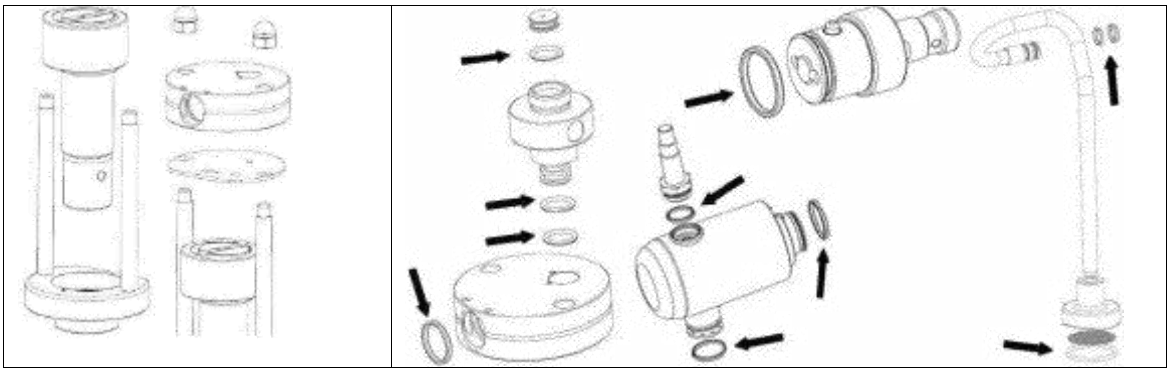
⚠ **週 1 回の洗浄以外に、クリームが通常よりゆるめにホイップされる場合にも、エアレギュレーションダイヤルの内部を洗浄するのが効果的です。特に空気の量を調整する弁の部分に固まったクリームが付着すると、空気量の調整が困難になります。内部パーツを取り出すには、ロッキングデバイス（11051）を使うのが便利です。**

③ 分解洗浄とパーツチェック

クリームの状態が思わしくない場合は、以下の分解洗浄と点検を行ってください。

（ユーロ・フェイボリットは③の工程からスタートしてください。）

<table>
<tr>
<td>①スプリング・クリップを外し、マグネットコイルとバルブカバーを外します。
  </td>
<td>②付属のスパナを使って六角ナット（厚）を回し、マグネットバルブを外し、水が掛からない場所に置きます。
  </td>
<td>③サクションパイプを外し、エアレギュレーションケースとロッキングデバイスを外します。
  </td>
</tr>
<tr>
<td>④ロッキングデバイスを使って、エアレギュレーションダイヤル内のパーツを取り出します。
  </td>
<td>⑤アウトレットを本体から引き抜き、ロッキングデバイスを使ってバネボタンを押しながら回転させるようにして前後のパーツを外してください。
  </td>
<td>⑥付属の押し出し棒を使ってホイッピングパイプの中のホイッピングディスクとステンレスプレートを取り出してください。両端がねじで止まっていますので、全てバラバラにしてください。
  </td>
</tr>
<tr>
<td>⑦付属のソケットレンチで 2 つのナットを外し、バルブヘッド、ステアリングディスク、ポンプを取り出してください。</td>
<td colspan="2">⑧各所に取り付けられている O リング（ゴムパッキン）が紛失していたり劣化していたりしないか確認してください。必要があれば取り替えてください。</td>
</tr>
</table>



＜分解＞

・分解洗浄する場合は、電源を切って行ってください。

＜洗浄＞

・分解した全てのパーツの汚れを確認し、きれいに洗浄してください。（O リング等）



・ポンプを洗浄する場合は、真ん中のくぼみより下のモーター接続部に水がかからないように注意してください。ポンプ内に封入してあるオイルが漏れる原因となります。ポンプを水につけたまま放置しないでください。クリームはポンプの上部までしか還流しません。

・ポンプ上部のパーツ（ベンスプリングキット）は取り外して洗うことができます。（右写真上）

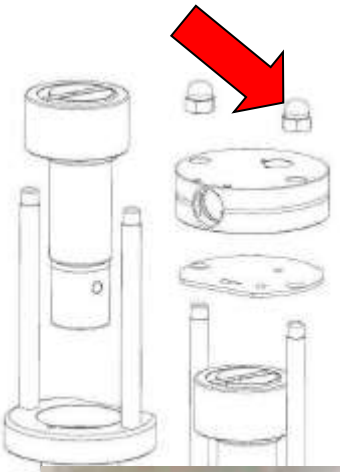


・各部品に付いている汚れが落ちにくい場合は、洗浄消毒液をぬるま湯に入れ、クリームが通る経路をスポンジ、ブラシ等を使用し洗浄してください。（右写真下）

・パーツの水滴を拭き取る布は乾燥したものか、もしくはペーパータオル等を使用するようにしてください。

＜組立て＞

・組み立ては分解の逆の手順で行なってください。



・ポンプを戻すときは、ポンプ下部の回転軸がモーターの接続部にフィットするようにしてください。

・バルブヘッド上部 2 か所のボルト（矢印）を止めるときは、付属のスパナを使い、左右均等の力で締めるようにしてください。傾いていたり、強く締め過ぎていたりすると、ポンプとステアリングが強く接触して、ポンプに負担がかかります。また、ホイッピングディスクが削られ、良い状態でホイップできなくなります。（右写真）

・O リングが正しく設置されているか確認しながら組み立ててください。O リングの周りに付属のグリースを塗布すると、ゴムの柔軟性が増し、耐久性が上がります。



・組立てる際には、アルコール等の消毒液を使用しながら、組み立てる
ようにしてください。
・全てのパーツを組み終えたら、最後に経路内にアルコールを通す事でより衛生的に使用することができます。
・分解した状態でパーツを保管する場合には、部品同士が重なり合わないように置き、水滴が付かない状態で置くようにしてください。くぼみ、穴があるパーツはその部分を必ず下向きにし、水滴が残らないようにしてください。最後にアルコールをかけ、布などをかぶせて保管するようにしてください。

6） 不具合があった場合の対処

①・・・・ポンプがクリームを吸い上げずカラ回りしている。（ポンプ・モーターは動いている）

多くの場合はクリームが通る経路内に「空気たまり」が発生することによってカラ回り現象が発生します。この場合「エア抜き」の作業が必要となります。

ザノマットエア抜き方法（写真使用機：ユーロ・クリーム 5L）

※各モデル共通で対応。

・分解洗浄組み付け後や、空回しをしてしまった、長期間使用せず、再使用をする際、『クリームが吸い上げない』場合に試してください。

① 最初の状態	② エアレギュレーションを外します。	③ エアレギュレーション差し込み部をアルコールで満たします。
		
④ 指で押さえます。	⑤ 指で押さえながらクリームスイッチを 2～3 回カチカチと操作します。	⑥ ③～⑤を 3 回程度繰り返します。






この作業のを行うと④で押さえている指が吸われる力が強くなるはずです。

⑦ 吸い上げの力が確認出来たら最後にアルコールを満たす。	⑧ エアレギュレーションを復元する。
	

これでエア抜きは完了です。
この一連の操作で吸い上げがされない場合は、ナットの締め具合の再確認、電磁弁の作動(一部モデル除く)を確認して下さい。
それでも改善されない場合は機械故障の可能性がありますのでご連絡下さい。

「空気たまり」が原因でない場合

◆すぐにスイッチを切り、ポンプ操作を停止してください。
◆コンテナが空の場合は、クリームを補充してください。
◆クリームが通る経路に空気が残り、吸い込みを阻害している場合があります。その場合は、
① ステアリングディスクの両面をアルコールなどで湿らせる。
② サクションホースまたはオプションのシリコンホースの吸い口を上に向け、強制的に水またはアルコールを流し込み、誘引を行う。
③ エアレギュレーションケースを引き抜き、引き抜いた穴に水やアルコールを吸わせ、誘引する。
◆六角ナットが緩んでいるために、ポンプが空気を吸い上げ、クリームを吸わないことがあります。
このような場合は、ナットを一度に締め上げず 2～3 回に分けて交互に締めるようにして下さい。
◆エアレギュレーションダイヤルを適正な数値に合わせてください。

◆各種 O リング（ゴムパッキン）が破損していないか確認し、破損している場合は交換してください。
◆電磁弁部分を取り外し、洗浄してください。

カラ回りを続けると、ポンプに負担が掛かり高温になる現象が起こります。この場合、ポンプの熱がプラスチックパーツに伝わり、変形や熔解の原因となります。（右写真）



②・・・・ホイップしたクリームが満足いかず安定しない。

◆クリームが凍っていたか、もしくは脂肪分が低すぎる可能性があります。
◆コンテナにクリームを注いだ時点で温度が高すぎた可能性があります。
◆エアレギュレーションダイヤルのノズルホール：小穴（p.17 No.40187）にクリームが張り付いている可能性があります。右図のように付属のブラシで清掃してください。



◆クリームの甘みが強すぎる可能性があります。
◆クリームが一定にならず、沈殿している場合は時々コンテナの中をかき混ぜてみてください。

8） 諸元

	ユーロ・フェイボリット	ユーロ・ピッコロ RA	ユーロ・クリームスター	ユーロ・クリーム 5-6L	ユーロ・クリーム 12L
外寸（mm）	W225×D340×H445	W225×D340×H445	W225×D340×H445	W300×D400×H520	W410×D470×H530
重量（kg）	26	29	29	39	47
コンテナ容量（ℓ）	1.5	1.5	2	6	12
電源	単相 100V　50Hz または 60Hz				
最大電力消費（kw）	800	850	620	850	850
標準電力消費（kw）	250	250	200	250	250
フューズ	最小 10A／最大 15A				
ノイズレベル	70 デシベル以下				
クリーム適温	5-7℃				

冷媒	R134a
最大許容圧力	43bar
電力保護	IP×1

9）パーツの寿命について

ポンプ（X-PUM-002、X-PUM-007、X-PUM-004-2、X-PUM-005-2）は、使用環境によって耐用年数が変わりますが、消耗パーツとして交換が必要となります。

＊ただし、交換時期は乳脂肪比率、連続使用状況、加糖、空気の含有量、清掃状況、分解・組立て時の状況などの様々な条件により耐用年数に大きな差が生じます。

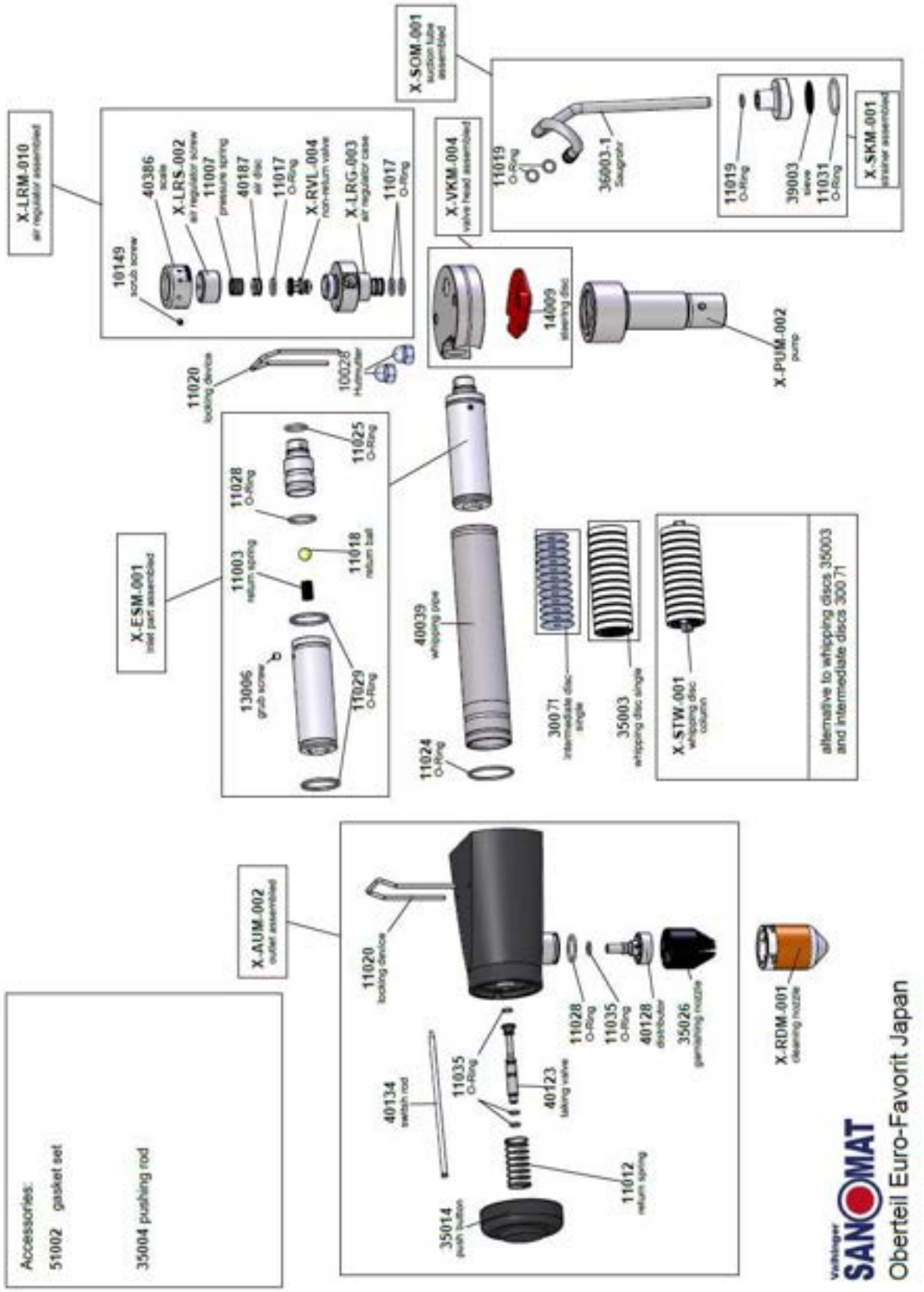
＊ポンプに過度の負荷がかかる状態で（9、20 ページ参照）長期間使用すると、短い期間での交換が必要になる場合があります。

10）廃棄について

機械本体を廃棄処分する場合は、一般ごみではなく、各行政区の法令に従って廃棄してください。

11） 分解図とパーツリスト

ユーロ・フェイボリット

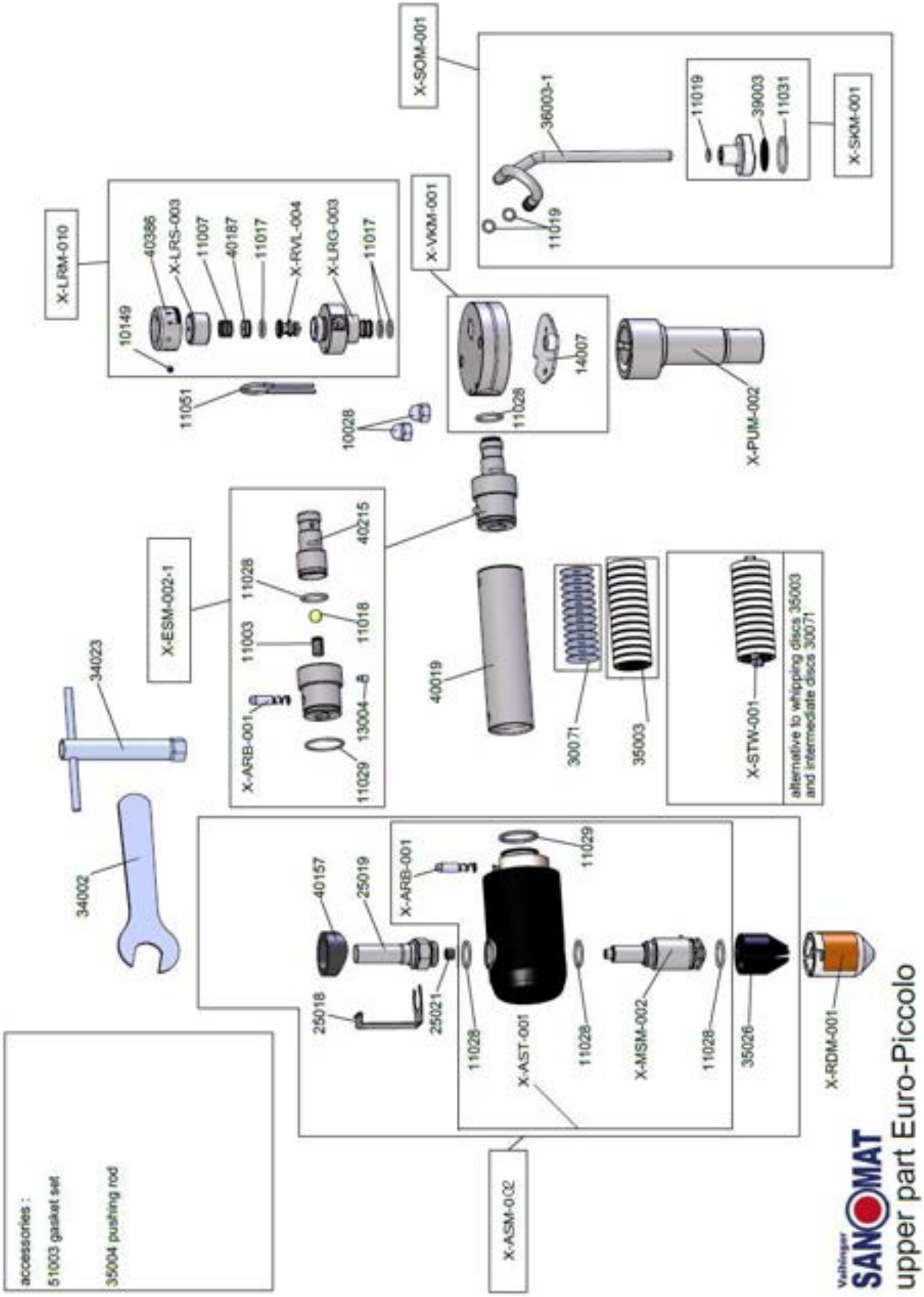


ユーロ・フェイボリット

番号	名称	番号	名称

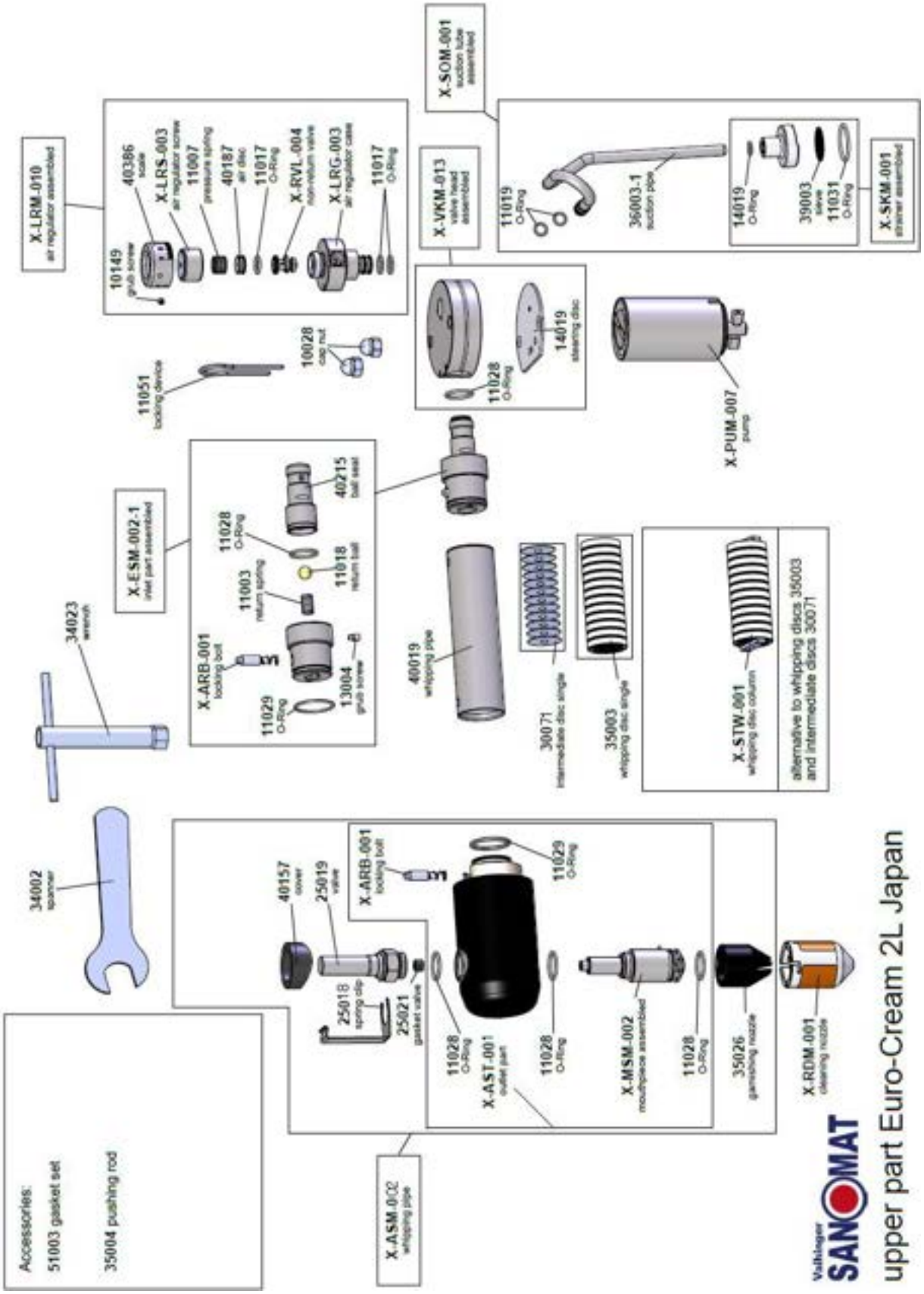
11020	ロッキングデバイス	40187	エアレギュレーションプレート 0.8mm
X-AUM-002	アウトレット一式	X-RVL-004	ノンリターンバルブ(2 穴)
40128	ディストリビューター	X-LRG-003	サクションケースエアレギュレーション
35026	ガーニッシングノズル	X-LRM-010	エアレギュレーション一式
X-RDM-001	洗浄ノズル	X-VKM-004	バルブヘッド
40039	ホイッピングパイプ	10028	H ナット M8
35003	ホイッピングディスク(1 枚)	14009	ステアリングディスク
30071	ステンレスプレート(1 枚)	X-PUM-002	ポンプ
X-STW-001	ホイッピングディスクコラム	X-SKM-001	サクションバスケット
	(35003×12 枚、30071×11 枚、ロッド)	39003	シーブ
40134	オペレーションスティック	X-SOM-001	サクションパイプセット
X-ESM-001	インレット一式	35004	押し出し棒
40386	目盛スケール	34023	ソケットレンチ
X-LRS-003	エアレギュレーションダイヤル	51002	O リングセット
11007	エアレギュレーション用スプリング		

ユーロ・ピッコロ RA


X-SOM-001
36003-1
11019
39003
11031
X-SKM-001
11019
X-VKM-001
X-LRM-010
40386
X-LRS-003
11007
40187
11017
X-RVL-004
X-LRG-003
11017
10149
11051
10028
11028
14007
X-PUM-002
X-ESM-002-1
11028
40215
11003
11018
X-ARB-001
13004
11029
40019
30071
35003
X-STW-001
alternative to whipping discs 35003
and intermediate discs 30071
34023
34002
X-ARB-001
40157
25019
11029
25018
25021
11028
X-AST-001
11028
X-MSM-002
11028
35026
X-RDM-001
accessories :
51003 gasket set
35004 pushing rod
X-ASM-002
Vaihinger SANOMAT
upper part Euro-Piccolo

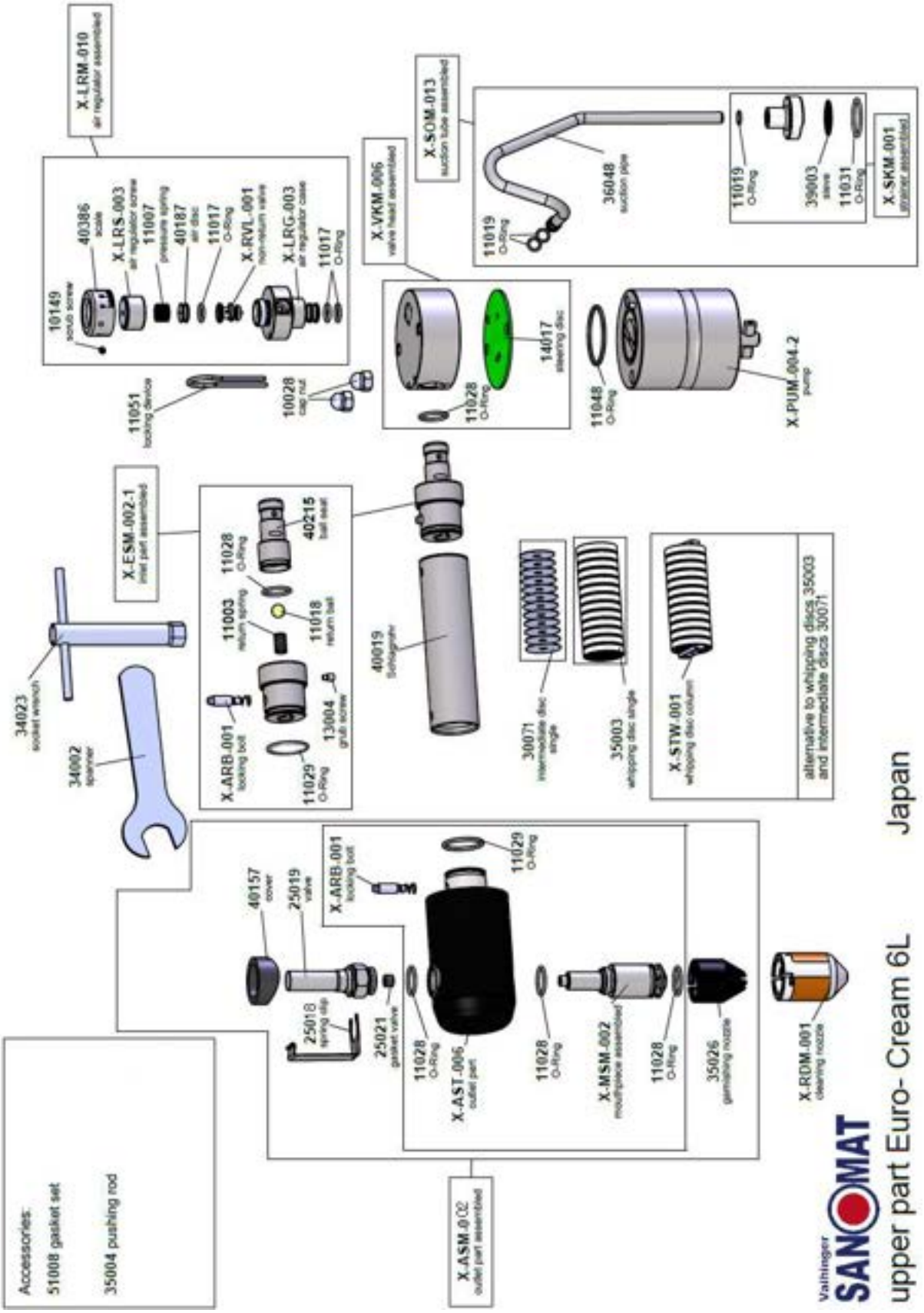
ユーロ・ピッコロ RA

番号	名称	番号	名称
40157	マグネットバルブ・カバー	11007	エアレギュレーション用スプリング
25018	スプリング・クリップ	40187	エアレギュレーションプレート 0.8mm
25019	クリームフリー・マグネットバルブ	X-RVL-004	ノンリターンバルブ（2 穴）
X-ASM-002	アウトレットセット	X-LRG-003	サクションケースエアレギュレーション
35026	ガーニッシングノズル	11051	ロッキングデバイス
X-RDM-001	洗浄ノズル	X-VKM-001	バルブヘッド一式
X-ESM-002-1	インレット一式	10028	H ナット M8
X-ARB-001	ロッキングボルト	14007	ステアリングディスク
40019	ホイッピングパイプ	X-SOM-001	サクションパイプセット
35003	ホイッピングディスク（1 枚）	X-SKM-001	サクションバスケット
30071	ステンレスプレート（1 枚）	39003	シーブ
X-STW-001	ホイッピングディスクコラム（35003×12 枚、30071×11 枚、ロッド）	X-PUM-002	ポンプ
		35004	押し出し棒
X-LRM-010	エアレギュレーション一式	51003	O リングセット
40386	目盛スケール	34002	スパナ
X-LRS-003	エアレギュレーションダイヤル	34023	ソケットレンチ


X-LRM-010
air regulator assembled
10149
grub screw
40386
scale
X-LRS-003
air regulator screw
11007
pressure spring
40187
air disc
11017
O-Ring
X-RVL-004
non-return valve
X-LRG-003
air regulator case
11017
O-Ring
X-SOM-001
suction tube assembled
X-VKM-013
valve head assembled
11019
O-Ring
36003-1
suction pipe
14019
O-Ring
39003
sieve
11031
O-Ring
X-SKM-001
strainer assembled
11051
locking device
10028
cap nut
11028
O-Ring
14019
steering disc
X-PUM-007
pump
X-ESM-002-1
inlet part assembled
11028
O-Ring
40215
ball seat
11003
return spring
11018
return ball
X-ARB-001
locking bolt
11029
O-Ring
13004
grub screw
34023
wrench
40019
whipping pipe
30071
intermediate disc single
35003
whipping disc single
X-STW-001
whipping disc column
alternative to whipping discs 35003
and intermediate discs 30071
34002
spanner
40157
cover
25019
valve
X-ARB-001
locking bolt
11029
O-Ring
25018
spring clip
25021
gasket valve
11028
O-Ring
X-AST-001
outlet part
11028
O-Ring
X-MSM-002
mouthpiece assembled
11028
O-Ring
35026
garnishing nozzle
X-RDM-001
cleaning nozzle
Accessories:
51003 gasket set
35004 pushing rod
X-ASM-002
whipping pipe
Vaihinger SANOMAT
upper part Euro-Cream 2L Japan

ユーロ・クリームスター

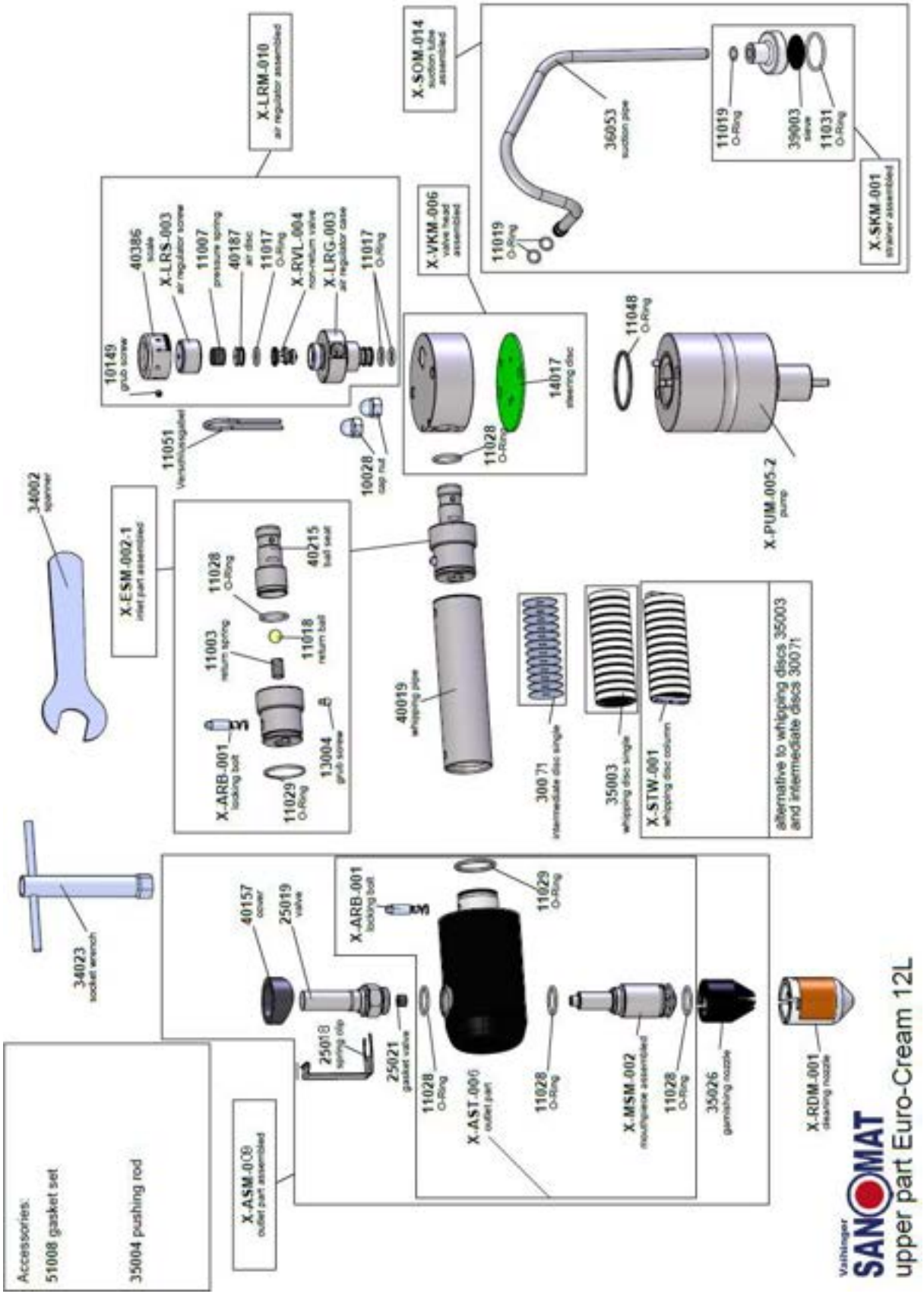
番号	名称	番号	名称
40157	マグネットバルブ・カバー	11007	エアレギュレーション用スプリング
25018	スプリング・クリップ	40187	エアレギュレーションプレート 0.8mm
25019	クリームフリー・マグネットバルブ	X-RVL-004	ノンリターンバルブ（2 穴）
X-ASM-002	アウトレットセット	X-LRG-003	サクションケースエアレギュレーション
35026	ガーニッシングノズル	11051	ロッキングデバイス
X-RDM-001	洗浄ノズル	X-VKM-013	バルブヘッド一式
X-ESM-002-1	インレット一式	10028	H ナット M8
X-ARB-001	ロッキングボルト	14019	ステアリングディスク
40019	ホイッピングパイプ	X-SOM-001	サクションパイプセット
35003	ホイッピングディスク（1 枚）	X-SKM-001	サクションバスケット
30071	ステンレスプレート（1 枚）	39003	シーブ
X-STW-001	ホイッピングディスクコラム（35003×12 枚、30071×11 枚、ロッド）	X-PUM-007	ポンプ
		35004	押し出し棒
X-LRM-010	エアレギュレーション一式	51003	O リングセット
40386	目盛スケール	34002	スパナ
X-LRS-003	エアレギュレーションダイヤル	34023	ソケットレンチ


upper part Euro- Cream 6L
Japan
Vaihinger SANOMAT
Accessories:
51008 gasket set
35004 pushing rod
X-ASM-002 outlet part assembled
X-LRM-010 air regulator assembled
X-ESM-002-1 inlet part assembled
X-SOM-013 suction tube assembled
X-VKM-006 valve head assembled
X-SKM-001 strainer assembled
X-PUM-004-2 pump
X-ARB-001 locking bolt
X-AST-006 outlet part
X-MSM-002 mouthpiece assembled
X-RDM-001 cleaning nozzle
X-STW-001 whipping disc column
alternative to whipping discs 35003 and intermediate discs 30071
34023 socket wrench
34002 spanner
40019 Schlagrohr
30071 intermediate disc single
35003 whipping disc single
10149 scrub screw
40386 scale
X-LRS-003 air regulator screw
11007 pressure spring
40187 air disc
11017 O-Ring
X-RVL-001 non-return valve
X-LRG-003 air regulator case
11017 O-Ring
11051 locking device
10028 cap nut
14017 steering disc
11028 O-Ring
11048 O-Ring
11019 O-Ring
36048 suction pipe
39003 sleeve
11031 O-Ring
11003 return spring
11018 return ball
40215 ball seat
13004_B grub screw
11029 O-Ring
40157 cover
25019 valve
25018 spring clip
25021 gasket valve
35026 garnishing nozzle

ユーロ・クリーム 5−6L

番号	名称	番号	名称
40157	マグネットバルブ・カバー	11007	エアレギュレーション用スプリング
25018	スプリング・クリップ	40187	エアレギュレーションプレート 0.8mm
25019	クリームフリー・マグネットバルブ	X-RVL-004	ノンリターンバルブ（2 穴）
X-ASM-009	アウトレットセット	X-LRG-003	サクションケースエアレギュレーション
35026	ガーニッシングノズル	11051	ロッキングデバイス
X-RDM-001	洗浄ノズル	X-VKM-006	バルブヘッド一式
X-ESM-002-1	インレット一式	10028	H ナット M8
X-ARB-001	ロッキングボルト	14017	ステアリングディスク
40019	ホイッピングパイプ	X-SOM-013	サクションパイプセット
35003	ホイッピングディスク（1 枚）	X-SKM-001	サクションバスケット
30071	ステンレスプレート（1 枚）	39003	シーブ
X-STW-001	ホイッピングディスクコラム（35003×12 枚、30071×11 枚、ロッド）	X-PUM-004-2	ポンプ
		35004	押し出し棒
X-LRM-010	エアレギュレーション一式	51008	O リングセット
40386	目盛スケール	34002	スパナ
X-LRS-003	エアレギュレーションダイヤル	34023	ソケットレンチ

ユーロ・クリーム 12L


X-SOM-014
suction tube assembled
36053
suction pipe
11019
O-Ring
39003
sieve
11031
O-Ring
X-SKM-001
strainer assembled
X-LRM-010
air regulator assembled
X-VKM-006
valve head assembled
40386
knob
X-LRS-003
air regulator screw
11007
pressure spring
40187
air disc
11017
O-Ring
X-RVL-004
non-return valve
X-LRG-003
air regulator case
11017
O-Ring
10149
grub screw
11051
Verschlussplättel
10028
cap nut
11028
O-Ring
14017
steering disc
11048
O-Ring
X-PUM-005-2
pump
34002
spanner
X-ESM-002-1
inlet part assembled
11028
O-Ring
40215
ball seat
11003
return spring
11018
return ball
X-ARB-001
locking bolt
11029
O-Ring
13004
grub screw
40019
whipping pipe
30071
intermediate disc single
35003
whipping disc single
X-STW-001
whipping disc column
alternative to whipping discs 35003
and intermediate discs 30071
34023
socket wrench
40157
cover
25019
valve
X-ARB-001
locking bolt
11029
O-Ring
25018
spring clip
25021
gasket valve
11028
O-Ring
X-AST-006
outlet part
11028
O-Ring
X-MSM-002
mouthpiece assembled
11028
O-Ring
35026
garnishing nozzle
X-RDM-001
cleaning nozzle
Accessories:
51008 gasket set
35004 pushing rod
X-ASM-009
outlet part assembled
Vaihinger
SANOMAT
upper part Euro-Cream 12L

ユーロ・クリーム 12L

番号	名称	番号	名称
40157	マグネットバルブ・カバー	11007	エアレギュレーション用スプリング
25018	スプリング・クリップ	40187	エアレギュレーションプレート 0.8mm
25019	クリームフリー・マグネットバルブ	X-RVL-004	ノンリターンバルブ（2 穴）
X-ASM-009	アウトレットセット	X-LRG-003	サクションケースエアレギュレーション
35026	ガーニッシングノズル	11051	ロッキングデバイス
X-RDM-001	洗浄ノズル	X-VKM-006	バルブヘッド一式
X-ESM-002-1	インレット一式	10028	H ナット M8
X-ARB-001	ロッキングボルト	14017	ステアリングディスク
40019	ホイッピングパイプ	X-SOM-014	サクションパイプセット
35003	ホイッピングディスク（1 枚）	X-SKM-001	サクションバスケット
30071	ステンレスプレート（1 枚）	39003	シーブ
X-STW-001	ホイッピングディスクコラム	X-PUM-005-2	ポンプ
	（35003×12 枚、30071×11 枚、ロッド）	35004	押し出し棒
X-LRM-010	エアレギュレーション一式	51008	O リングセット
40386	目盛スケール	34002	スパナ
X-LRS-003	エアレギュレーションダイヤル	34023	ソケットレンチ

製品保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、無料修理規定に基づき無料修理を行うことをお約束するものです。

保証書番号		
機種名		
製造番号		
お客様	ご住所(〒　　－　　) お名前 様 電話(　　)　　－	
お買い上げ年月日	年　月　日	
保証期間	本体お買い上げ日から 2 年間	
販売店	住所・店名 電話(　　)　　－	

ROOTS
ルーツ貿易株式会社
ROOTS TRADING CO., LTD.
千葉県市川市新田4-13-8〒272-0035
Tel.047-379-1505　Fax.047-379-1506

- 保証期間内において、通常の使用状況下で可動部分(例:ポンプ、モーターなど)に不具合や欠陥が認められた場合は、原因を検証し、交換部品の費用を売主が全額負担いたします。
- ただし、「ザノマット専用洗浄殺菌消毒液」「メーカー推奨洗浄消毒液」を使用せずに問題が発生した場合は、都度原因を検証し、保証対象に当たるか精査します。
- 消耗品(例:O リング、ガーニッシングノズルなど)は保証期間内であっても保証対象外とさせていただきます。
- 不当な修理及び改造、酷使、過失、手入れ不足、事故が原因となる故障については、保証の限りではありません。
- 購入後、他者に贈与、転売する場合は、必ず取扱説明書及び付属品を付属してください。説明書を読まずに故障した場合は、保証対象外とさせていただきます。

ザノマット　メンテナンス依頼書　(FAX　047-379-1506)

＊本紙をコピーしてお使いください。

依頼日		
店名・事業所名		
依頼者		
連絡先電話番号		□電話連絡を希望
連絡先 FAX 番号		□FAX による回答を希望
使用機種	□ユーロ・フェイボリット　□ユーロ・ピッコロ RA □ユーロ・クリームスター　□ユーロ・クリーム 5-6L □ユーロ・クリーム 12L	
症状	□クリームを吸わない　□普段よりクリームが柔らかい □普段よりクリームが固い　□機械の下から茶色い液体が出る □音が気になる　□匂いが気になる　□漏電する □その他[　　]	

いつごろから症状が現れましたか？	
過去に同様の症状はありましたか？	□はい　□いいえ
症状の原因となるような事柄がありますか？	□はい　□いいえ
原因として思い当たることがあればご記入ください	

＜使用状況＞

毎日の洗浄は「専用洗剤」を使っていますか？	□はい　□いいえ
問い合わせ前に分解洗浄は行いましたか？	□はい　□いいえ
分解洗浄はどの部分まで行いましたか？	□エアレギュレーション内部 □マグネットバルブ（電磁弁） □ホイッピングディスク（撹拌部分） □ポンプ
機械洗浄担当者は決まっていますか？	□はい（　　人）　□いいえ
どのようなクリームをご使用ですか？	

＊お急ぎの場合はお電話にてお問合せください。
上記の内容に基づきヒアリングさせていただきます。
平日　9:00～17:00
時間外、土日祝日　留守電対応
047-379-1505

ルーツ貿易株式会社
ROOTS TRADING CO., LTD.
千葉県市川市新田4-13-8〒272-0035
Tel.047-379-1505　Fax.047-379-1506